【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出日】 2024年9月30日

【発行者の名称】 ルーマニア

(Romania)

【代表者の役職氏名】 マルチェル - イオアン・ボロシュ

(Marcel - Ioan Bolo)

財務相

(Minister of Finance)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 吉井 一浩

【住所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング

アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1000

【事務連絡者氏名】 弁護士 上石 涼太

同 岡 勇輝

【住所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング

アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1000

【縦覧に供する場所】 該当なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2024年9月18日付で提出した有価証券届出書の記載事項のうち、「第一部 証券情報」に記載した債券の利率に係る仮条件が決定しましたので、関連する事項を訂正するため、また、2024年9月23日に2024年度予算の修正が承認されましたので、関連する事項を訂正するため、本訂正届出書を提出します。

2【訂正事項】

- 第一部 証券情報
 - 第1 募集債券に関する基本事項
 - 2 募集要項
- 第二部 発行者情報
 - 第3 発行者の概況
 - 1 発行者が国である場合
 - (7)その他

3【訂正箇所】

訂正箇所は、下線で示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集債券に関する基本事項】

2 募集要項

<訂正前>

<第1回円貨債券>

債券の名称	第1回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定) (注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>(未定)</u> %~ <u>(未定)</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2027年10月8日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第2回円貨債券>

債券の名称	第2回ルーマニア円貨債券 (2024) (グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>(未定)</u> %~ <u>(未定)</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2029年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第3回円貨債券>

債券の名称	第3回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円(予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>(未定)</u> %~ <u>(未定)</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2031年10月10日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第4回円貨債券>

債券の名称 第4回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)

訂正有価証券届出書(通常方式)

記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定) (注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>(未定)</u> %~ <u>(未定)</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2034年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第5回円貨債券>

債券の名称	第5回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>(未定)</u> %~ <u>(未定)</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2039年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第6回円貨債券>

債券の名称	第6回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定) (注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>(未定)</u> %~ <u>(未定)</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2044年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

< 共通事項 >

(中略)

- (注2) 上記の券面総額および発行価額の総額は、2024年9月下旬頃に提示される予定の仮条件に基づき本債券の需要状況把握のために行われるブック・ビルディングの結果を勘案したうえで、本債券の条件決定日に決定される。最終的に決定され有価証券届出書の訂正届出書に記載される券面総額および発行価額の総額は、上記の各総額と大きく相違する可能性がある。
- (注3) 利率は、<u>2024年9月下旬頃に提示される予定</u>の仮条件に基づき需要状況を勘案したうえで、2024年10月上旬頃に決定される予定である。

(後略)

<訂正後>

<第1回円貨債券>

債券の名称	第1回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>1.50</u> %~ <u>2.50</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2027年10月8日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第2回円貨債券>

債券の名称	第2回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>2.00</u> %~ <u>3.00</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2029年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第3回円貨債券>

債券の名称	第3回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>2.50</u> %~ <u>3.50</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2031年10月10日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第4回円貨債券>

債券の名称	第4回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定) (注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>2.80</u> %~ <u>3.80</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2034年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)

申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店
--------	---------------------------------

<第5回円貨債券>

債券の名称	第5回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円 (予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>3.20</u> %~ <u>4.20</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2039年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

<第6回円貨債券>

債券の名称	第6回ルーマニア円貨債券(2024)(グリーンボンド)		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円(予定)(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円(予定)(注2)	利率	年(未定)% (年 <u>3.50</u> %~ <u>4.50</u> %を 仮条件とする。)(注3)
償還期限	2044年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

< 共通事項 >

(中略)

- (注2) 上記の券面総額および発行価額の総額は、<u>上記</u>の仮条件に基づき本債券の需要状況把握のために行われるブック・ビルディングの結果を勘案したうえで、本債券の条件決定日に決定される。最終的に決定され有価証券届出書の訂正届出書に記載される券面総額および発行価額の総額は、上記の各総額と大きく相違する可能性がある。
- (注3) 利率は、<u>上記</u>の仮条件に基づき需要状況を勘案したうえで、2024年10月上旬頃に決定される予定である。

(後略)

第二部【発行者情報】

第3【発行者の概況】

(7)【その他】

<訂正前>

2023年12月31日以降、本「第3 発行者の概況」に記載された事項以外に重大な後発事象は発生していない。

<訂正後>

2023年12月31日以降、<u>以下の事項その他</u>本「第3 発行者の概況」に記載された事項以外に重大な後発事象は発生していない。

2024年9月23日付の政府緊急令第113号は、2024年度国家予算の修正に関するものであり、2024年9月25日付の ルーマニア官報第963号に掲載され、同日付で発効した。

2024年度修正予算によれば、一般連結予算の歳入は当初予算の586.1十億ルーマニア・レウから34.0十億ルーマニア・レウ増の620.2十億ルーマニア・レウと見積もられている。

2024年度の一般連結予算の歳出は、当初予算の672.8十億ルーマニア・レウから70.2十億ルーマニア・レウ増の743.0十億ルーマニア・レウと見積もられている。

予算の修正は、以下の点を考慮して行われている。

- 現行の国家歳入の徴収強化策、国家財政管理局(NAFA)のデジタル化(電子請求書、e-VAT、電子輸送管理、電子キャッシュ・レジスター)、および不正防止モジュールの導入による予算歳入の増加。これらは自主的なコンプライアンスの促進とNAFAの管理効率の向上に貢献する。
- 税金恩赦に関する政府緊急令第107/2024号で定められた措置により、NAFAは7.9十億ルーマニア・レウ の徴収を見込んでいる。また、一般連結予算のレベルでは、所得税および給与税の税収ならびに社会保 障への拠出金が5.8十億ルーマニア・レウを超えて増加する見込みである。
- インフラの戦略的プロジェクトへの投資支援および主要な公共サービスの改善
- 大規模な公共サービス(医療および教育)への追加割当て
- 地方自治体への追加支援

2024年度の一般連結予算の赤字は、122.9十億ルーマニア・レウ(GDPの6.95%)と見積もられており、2024年度の国家予算法第421/2023号で承認された当初のプログラムと比較して、36.2十億ルーマニア・レウ(1.95パーセンテージ・ポイント)増加している。

2024年度国家予算の収入および支出の修正

a) 2024年度の**国家予算収入**は30,076.0百万ルーマニア・レウ増加され、このうち26,557.3百万ルーマニア・レウは、国家強靭化・復興計画(NRRP)のために支払われた金額、寄付金および割り当てられた返済不要の財政支援に関連する金額に応じてEUから払い戻された金額であり、主要な信用供与機関の予算への影響として支出側に計上される。

かかる影響は、主に以下の収入項目に反映されている。

- · 法人所得税
- ・ 法人からの利益、所得およびキャピタル・ゲインに対するその他の税金
- ・ 所得および賃金に対する税金
- 付加価値税
- 物品税
- ・ 商品およびサービスに対するその他の税金および一般税
- · 社会保険料
- 税外収入

b) 2024年度の**国家予算支出**は、47,547.4百万ルーマニア・レウ増加された。

国家予算支出の主要な種類への好影響は以下のとおりである。

- <u>・ 個人</u>支出
- ・ 利息支出
- · 助成金支出
- ・ 行政部門間の振替え
- · その他の振替え
- · 社会扶助支出
- ・ 2014 2020年および2021 2027年のEU加盟後の返済不要の外部資金を財源とするプロジェクト
- ・ その他の支出
- ・ NRRPに関連する返済不要の財政支援による資金を財源とするプロジェクト